

2020 年度 JICA 食と農の協働プラットフォーム (JiPFA) フォーラム (第 2 回)

「農業・食料分野における COVID-19 の影響と、途上国の課題解決の新たな展開に向けて」

コロナ禍における途上国の感染症対策への支援は喫緊の課題ですが、他方、農業分野などへの影響はどうなっているのでしょうか。栄養、食料、雇用等への対応は、コロナ禍における人間の安全保障の担保のためには欠かせないものです。

今年度の JiPFA フォーラムでは、途上国の農業・食料分野について、COVID-19 による影響と今後の予測、そして今後の支援のあり方を考える機会になればと思います。

コロナに関する途上国での現場の状況は、専門国際機関もいまだ調査中であり十分把握できておりません。今回弊機構から報告するコロナの影響分析や支援の考え方は、公表データのみならず、JICA がオリジナルとして収集した途上国政府や農民からの生の情報を、専門的知見からまとめたものです。弊機構の在外事務所員からの報告も加えて現場のリアリティを共有します。

パネルディスカッションでは、農業・食品・流通分野の民間企業様の視点から COVID-19 の影響と事業における課題や展開について、また農林水産業研究における取組みや課題について、パネリストの皆様からお話を伺います。これらを通じて、農業・食料分野における課題解決の新たな展開に向けたヒントを皆様とご一緒に考えていければと思います。

Zoom によるオンライン会議方式での開催ですので、どうぞお気軽にご参加くださいますようお願いいたします。

記

1. 日時：2020 年 7 月 28 日 (火) 午後 2 時～午後 3 時半 (30 分前接続開始)
2. 場所：Zoom によるオンライン形式
3. 主催：独立行政法人国際協力機構 (JICA)
4. プログラム

(1) 開会挨拶 JICA 理事 萱島 信子

(2) JICA 報告 コロナ禍と食料安全保障

- 1) コロナの概観、コロナによる農業分野の影響、今後のシナリオ、支援の方向性

JICA 経済開発部 農業・農村開発グループ次長 天目石 慎二郎

- 2) 在外事務所からの報告

JICA ベトナム事務所 次長 室岡 直道

JICA マダガスカル事務所 前企画調査員 杉本 記久恵

(3) JICA 報告に関する質疑応答

(4) パネルディスカッション (産学からの情報提供と JICA の発表を踏まえた議論)

パネリスト (登壇者五十音順)

◆国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター 研究戦略室

飯山 みゆき 室長

◆イーサポートリンク株式会社 取締役兼 常務執行役員 戦略事業部

深津 弘行 部長

◆東京富士大学 (元イオンマレーシア副社長)

増田 泰朗 客員 教授

モデレーター兼パネリスト

◆JICA 経済開発部 部長 牧野 耕司

(5) 全体意見交換

(6) 閉会挨拶 JICA 上級審議役 佐藤正

5. 申し込み先、申し込み〆切

(1) 申込先：JICA 課題部支援ユニット調整チーム：Kadaishien_chosei@jica.go.jp

(2) 申し込みにあたってのお願い：件名を「JiPFA フォーラム申し込み」と明記の上、

①所属先、②職位、③氏名、④メールアドレス、⑤電話番号をご連絡願います。

(3) 申し込み〆切：2020年7月22日(水) 正午

(4) お申し込みいただきました皆様には開催日前日の7月27日(月)にご登録のメールアドレスに Zoom の URL をお送りさせていただきます。

★ Zoom 利用にあたってのお知らせ、留意事項

- 開始 30 分前に接続を開始予定です。Zoom の URL をお送りする時に改めてご案内させていただきます。
- 視聴確認をしていただくことをお勧めします。フォーラム開始後は接続に関するお問い合わせには対応できませんので予めご了承ください。

6. 本件問い合わせ先

JICA 経済開発部 計画課 (JiPFA 事務局)

jipfa@jica.go.jp

2019年4月に発足した JiPFA では、1年間に19回の分科会を開催し延べ1340人のご参加をいただきました。皆様のご協力ご支援に深く感謝いたします。今年度もよろしく願いいたします。